

令和8年度（保健）シラバス

教 科	保健体育	科 目	保 健		
単 位 数	1	学 年	1	類 型	共通
教 科 書	現代高等保健体育改訂版（大修館）				
学習目標	保健の見方・考え方を働かせ、合理的、計画的な解決に向けた学習過程を通して、生涯を通じて人々が自らの健康や環境を適切に管理し、改善していくための資質・能力を育成する。				

授業計画

	学習内容	学習のねらい
1 学期	・事故の現状と発生要因 ・安全な社会の形成 ・交通における安全 ・応急手当の意義とその基本 ・日常的な応急手当 ・心肺蘇生法	安全な社会生活について、自他や社会の課題を発見し、その解決を目指した活動を通して、安全な社会生活について理解を深めるとともに、応急手当を適切にすることができるようにする。
2 学期	・健康の考え方と成り立ち ・私たちの健康のすがた ・生活習慣病の予防と回復 ・がんの原因と予防 ・がんの治療と回復 ・運動と健康 ・食事と健康 ・休養・睡眠と健康 ・喫煙と健康 ・飲酒と健康 ・薬物乱用と健康	現代社会と健康について、自他や社会の課題を発見し、その解決を目指した活動を通して、現代社会と健康について理解を深めることができるようにする。
3 学期	・精神疾患の特徴 ・精神疾患の予防 ・精神疾患からの回復 ・現代の感染症 ・感染症の予防 ・性感染症・エイズとその予防 ・健康に関する意思決定・行動選択 ・健康に関する環境づくり	現代社会と健康について、自他や社会の課題を発見し、その解決を目指した活動を通して、現代社会と健康について理解を深めることができるようにする。

評価の観点及び内容、評価方法

評価の観点及び内容		評価方法
知識・技能	個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めるとともに、技能を身に付けるようにする。	・定期考査 ・確認テスト
思考・判断・表現	健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、目的や状況に応じて他者に伝える力を養う。	・定期考査 ・発表の内容 ・論理的な解答の作成 ・確認テスト
主体的に学習に取り組む態度	生涯を通じて自他の健康の保持増進やそれを支える環境づくりを目指し、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う。	・授業に取り組む態度 ・授業中の発言 ・ノートや課題等における記述